

廿日市・大竹の昭和

写真アルバム

収録地域 廿日市市・大竹市

廿日市天満宮の秋祭り 《廿日市市・昭和40年代・提供＝廿日市市》



心に刻んだ記憶の中のふるさとを
600枚の懐かしい写真で再現!

元祖正村式



大竹駅前の夜景 《大竹市・昭和29年頃・提供＝大竹市》

刊行記念特価 9,990円(税込)

2022年
7月下旬 刊行予定
ご予約受付中!!
1500部 限定出版
満額になり次第、締め切らせて
いただきます

思い出の詰まった『昭和』へ時間旅行してみませんか



津田の出征風景 《廿日市市(旧佐伯町)・昭和12年・提供＝斎藤一雄氏》



縁側に集まる子どもたち 《廿日市市(旧大野町)・昭和30年代後半・提供＝田丸昌子氏》



阿多田島の海水浴場 《大竹市・昭和45年・提供＝大竹市》



「広島ナタリ」の思い出 《廿日市市・昭和50年・提供＝瀬来麻奈美氏》

本書の主な内容

- 廿日市市**
 - 皇紀二千六百年で
 - 飯装する串戸の人びと
 - 廿日市工業学校での軍事教練
 - 山陽高等女学校
 - 駅通り商店街
 - 本通り商店街
 - 建設中の廿日市町役場
 - 地御前港
 - 下平良の風景
 - 新宮神社の参道付近
 - 造成中の佐方地区
 - 四季が丘団地の開発
 - 国鉄廿日市駅
 - 田尻駅の開業
 - 地御前神社の流籠馬神事
 - 原・立善寺の稚児行列
 - 平良小学校での赤ちゃんコンクール
 - 宮内小学校の運動会
 - 杜嬢の殺剥き作業
 - 市制施行記念のサツキ展
 - 遠足での高原へ
- 旧大野町**
 - 戦前の大野郵便局
 - 大野浦駅前のタクシ-
 - 大野国民学校の奉安殿
 - 妹背の浦
 - チチヤス牧場
 - チチヤスハイパークの飛行機
 - 国鉄宮島口駅
 - 広電宮島駅
 - 宮島口付近を走る特急かもめ号
 - 宮島競艇場
 - 御室山からの眺望
 - 塩屋の海岸
 - 永慶寺川で遊ぶ子どもたち
 - 大頭神社の秋祭り
 - 町制十周年記念の町民運動会
- 旧宮島町**
 - 英連邦占領軍部隊と小学生の交流
 - 炎上する宮島ホテル
 - 杓子の製作風景
 - 建設工事中のロープウェイ
 - 大鳥居前で「海をきれいにする運動」
- 旧大竹市**
 - 戦前の大野公園
 - 引揚援護局大竹出張所
 - 港湾施設と石油コンビナート
 - 権現山
 - 本通り商店街
 - 元町の町並み
 - 三菱レイヨンの社宅街
 - 三波の商店街
 - 小方の海岸
 - 玖波の漁村風景
 - アジア大会の聖火リレー
 - 市制施行記念の祝賀行事
 - 大竹祭
 - 広島大竹間駅伝競走
 - SLが停まる大竹駅
 - 県境に架かる栄橋
 - 大竹高校
 - 大竹町役場
- 旧佐伯町**
 - 岩倉ロッジキャンプ場
 - 津田商店街
 - 浅原・亀山神社の秋祭り
 - 玖島国民学校でのラジオ体操
 - 大雪が降った助藤地区
 - 小瀬川ダム一周元日マラソン大会
 - 坪川信三建設大臣の来訪
 - 人力での田植え風景ほか
- 旧吉和村**
 - 建設中の立岩ダム
 - 吉和小学校の「雪の造形大会」
 - 佐伯高校吉和分校の卒業式
 - 木材を満載して走るトラック
 - お盆に行われた成人式
- ほか**
 - 紅葉谷公園での撮影会
 - 宮島クロスカントリー
 - 宮島商店街
 - 宮島小学校
 - 宮島水族館の開館
 - 清盛祭の賑わい

A4判・上製本 280頁(うちカラー16頁) 収録写真約 600点 刊行記念特価 9,990円(税込)

販売元

広島県教科用図書販売株式会社

本社 〒722-0051 広島県尾道市東尾道 10-21 TEL 0848-20-2002 FAX 0848-20-2013
広島支店 〒733-0032 広島市西区東観音町 15-12 TEL 082-291-1081 FAX 082-291-1082

販売企画

株式会社 樹林舎出版販売

〒940-2038 新潟県長岡市関原東町100
TEL 0258-86-6140

発行元

樹林舎

〒468-0052 名古屋市天白区井口 1-1504-102
TEL 052-801-3144 FAX 052-801-3148

写真アルバム

廿日市・大竹の昭和

【樹林舎刊】ISBN 978-4-908436-80-2

冊

お名前

〒

ご住所

電話

お申し込みはぜひ当店へ

※ご住所、お名前など個人情報は、お申し込みの書籍をお届けするため、発行元・書店で利用させていただきます。その他の目的では一切利用いたしません。ご了解の上ご記入ください。

申込書



◀管弦祭で宮島に集まる漁船 管弦祭は毎年旧暦6月17日に举行される厳島神社最大の神事で、神社を造営した平清盛が、都で流行の船遊びをもとに創始したとされる。かつては写真のように祭りが近づくと、近隣の島々や漁港から家族ぐるみでやってきた漁船が浜を埋め尽くす様を見ることができた。〈廿日市市（旧宮島町）・昭和47年・提供＝廿日市市宮島歴史民俗資料館〉

▼廿日市を駆け抜けた東京五輪聖火リレー 国道2号を東進する聖火ランナーを廿日市町役場屋上から撮影したもの。聖火をひと目見ようと集まったたくさんの人たちが沿道を埋める。手前は可愛川と榎浦橋、奥に写るのは移転前のマルニ木工。〈廿日市市・昭和39年・提供＝斉藤親矩氏〉

特色
1

懐かしいふるさとの写真
約600点を厳選収録！

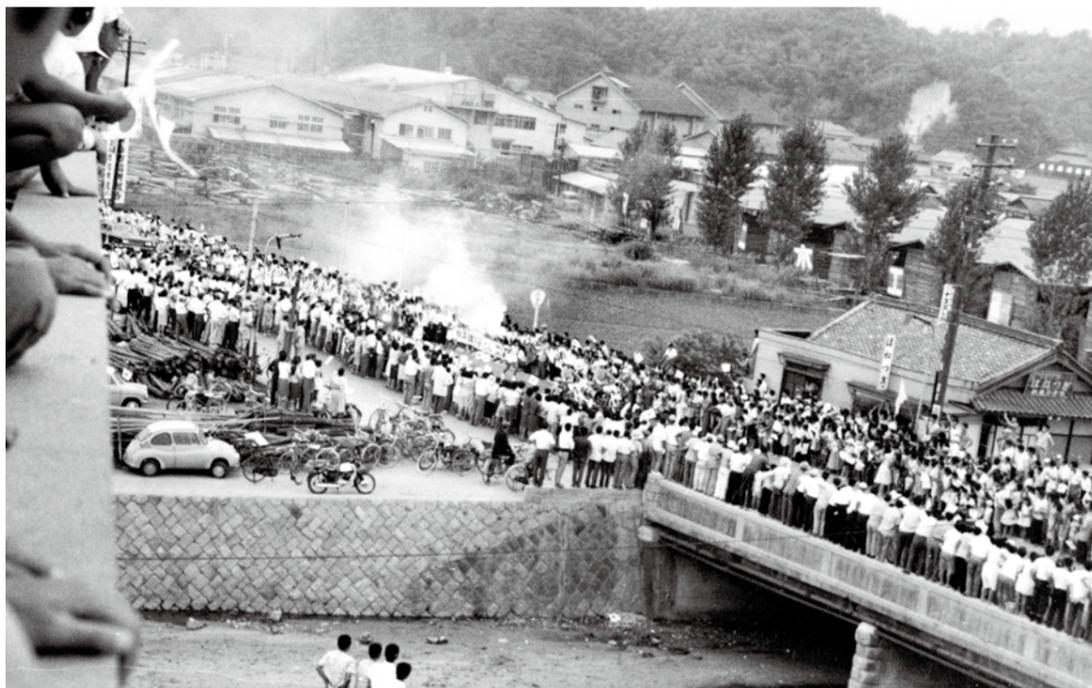
▶宮島棧橋 明治35年、民間航路の開設とともに開業。同39年に国有化され、以降、今では少なくなった鉄道連絡船の「駅」として、現在も本土と厳島とを結んでいる。写真の建物は現在のフェリーターミナルの南西にあった。左端に見える石碑は、全島が史蹟・名勝に指定された記念として昭和6年に建立されたもので、現存する。〈廿日市市（旧宮島町）・昭和27～29年・提供＝呉市（B.Everest氏）〉



特色
3

わかりやすい解説や
身近な話題が満載！

▶津田高校の創立5周年記念行事 農業科3年生の生徒らによる仮装行列のようす。津田高校は現在の佐伯高校。昭和21年、県立津田農学校として開校、同23年に津田農林高校となり、翌24年に津田高校と改称、普通科、農業科、生活科を置いた。佐伯高校の名になったのは同43年のことである。〈廿日市市（旧佐伯町）・昭和28年・提供＝寺前義之氏〉



特色
2

胸が熱くなる
思い出の情景がよみがえる！

▼大竹和紙の巨大鯉のぼり 全長21メートルという特大サイズの鯉のぼりの製作風景。昭和50年、広島東洋カープの悲願の初優勝が見えてきたころ、広島銀行から極秘裏に製作の依頼を受けた。大きすぎて作業場ではつくることができず、商工会議所を借りて作業に励んだとのこと。初優勝決定とともに広島銀行本店ビル（広島市）上に舞った。〈大竹市・昭和50年・提供＝大石雅子氏〉



◀賑わう冠高原スキー場 冠高原は広島県第2位の標高を誇る冠山の南麓に広がる。戦後に開発が始まり、高度経済成長によりレジャーブームが到来すると、広島市などから日帰りで行ける観光地として人気を集めた。冬季に開かれたスキー場も地元客を中心に多くの利用者があったが、雪不足やスキー人口の減少などで平成10年代に閉鎖された。〈廿日市市（旧吉和村）・昭和40年代前半・提供＝岡田俊章氏〉



特色
4

ご家族、ご近所、ご友人、
みなさまで楽しめる！

◀宮島タワーからの眺め 宮島タワーは、宮島口棧橋付近の観光商業施設・広電宮島ガーデンに併設されていた高さ約60メートルの観光タワーで、昭和41年にオープン。上部に回転する展望台を備え、360度の大パノラマを楽しむことができた。時代の移り変わりにより役割を終え、平成9年に閉鎖解体。現在、周辺は、駅の移設を含めた大リニューアル工事中の真っ最中である。〈廿日市市（旧大野町）・昭和42年・撮影＝谷口行雄氏〉

